

**沖縄県**

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	宮古島市	23,417,879	EPN 23,280,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 35,500	カドミウム及びその化合物 31,900
2	名護市	822,170	EPN 816,000	亜鉛の水溶性化合物 4,699	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 646
3	沖縄市	604,915	EPN 600,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 4,250	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 475
4	那覇市	422,741	EPN 408,000	ほう素化合物 11,406	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 2,890
5	国頭郡国 頭村	240,199	EPN 240,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 190	ほう素化合物 3